

大規模土砂災害を想定した合同防災訓練をWEB会議にて実施しました。

令和5年5月31日に、十日町市内で大規模な土砂災害が発生したと想定し、湯沢砂防事務所、新潟県、十日町市が合同で防災訓練を実施しました。大規模な土砂災害発生時には、国・県・市町村が相互に協力し、迅速かつ円滑に対応することが不可欠です。訓練では、各機関をWEB会議方式でつなぎ、災害発生時の対応行動を確認しました。また、相互の連携も深める良い機会となりました。

訓練の様子



湯沢砂防事務所災害対策室

湯沢砂防事務所の対応を説明する
松本事務所長訓練開会の挨拶を述べる
関口十日町市長

十日町市役所大会議室

訓練後の振り返りで…

- ・各機関の動きや連携の重要性を感じた。
 - ・臨場感のある訓練でいい経験になった。
 - ・情報提供システムの進歩を感じた。
- という意見がありました。

今後も管内市町村での合同防災訓練を継続して実施いたします。